

## 謝金規定

(趣旨)

第1条 この規定は、本会の事業に伴う謝金の支払い基準を定めるものである。

(謝金の種類)

第2条 謝金の種類は、講師謝金、原稿料および査読料とする。

(講師謝金)

第3条 講師謝金は、本会が主催する学会・研修会・講習会などにおける講演または講義、実習または実技指導、事例検討会の助言に対して支払う。

(原稿料)

第4条 原稿料等は、本会が発行する機関誌及び学術誌の原稿等に対して支払う。

2. 機関誌および学術誌以外の原稿料については、その都度定める。

(査読料)

第5条 査読料は本会が発行する出版物の原稿などの査読に対して支払う。

(謝金の額)

第6条 謝金の基準額は、別表1に掲げる。但し、学会における特別講演などについてはこの限りでは無い。

2. 講師謝金は、講義時間30分を単位として支給し、講義時間に30分未満の端数を生じたときは、30分に切り上げて処理するものとする。

3. 原稿料および査読料については、別表2に掲げる。

4. 原稿執筆謝金の単価は、400字未満は400字に切り上げて処理するものとする。また、翻訳等の外国語を要する原稿に関しては、上記の謝金の単価を1.5倍として計算した額とする。

5. 第3条に該当しないものについては、その都度定める。

(規定の変更)

第7条 この規定は理事会の議決が無ければ変更できない。

講師謝金支払基準 (税込)

別表1

支払い対象区分			1 時間当たりの支払額		
			講演・講義	実習・実技指導、事例検討助言	備考
講師基準	A	B、C 以外の上級管理職など	15,000 円	8,000 円	日本作業療法士協会会員に関しては、講師基準該当区分の支払額の 5 割相当とする。
	B	資格取得後、或いは当該職種勤務歴 15 年以上	12,000 円	7,000 円	
	C	資格取得後、或いは当該職種勤務歴 15 年未満	10,000 円	6,000 円	
助手	実習・実技の助手に対する謝礼は、時間給 2,000 円とする。但し 1 日の上限を 12,000 円とする。				

原稿料および査読料支払い基準 (税込)

別表2

区分	機関誌等 (400字につき)	その他の印刷物 (400字につき)
一般	依頼 3,000円	第4条の2に従う
鹿児島県作業療法士会会員	投稿 0円 依頼 1,500円	第4条の2に従う

附則

本規定は、2013年7月23日より適用する。